

阿久根市ブランディングに関わる定性（インサイト）調査レポート

2024.03.25

•PRODUCT'S•

株式会社博報堂プロダクツ

調査の目的

数を集めてその傾向値を見る定量調査と比較して、定性調査は、被験者となって頂く方々の気持ちの奥底に眠る、自分でも普段は意識していない潜在的な感情や行動の動機等を深掘しホンネを調べるために行います。

人の行動とは、こうした、インサイトと呼ばれる潜在意識が影響を及ぼすことが学術的にも解明されており、それを引き出すのが今回の目的となります。

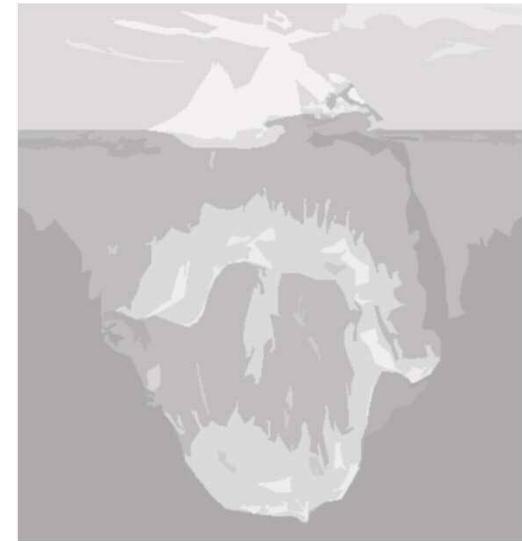
阿久根のことが好きか？

どんなところが好きか？

その感情は、何によって起こったのか？

自然景観？ 普段の食事？ 人間関係？ 仕事の質？ 行政のサポート？ 過去の思い出？

複数名にお目にかかり、ホンネを聞き出すことにより、**阿久根市を好きになってもらうための生活者の心の中にあるスイッチを見つけ出します。**



健在意識

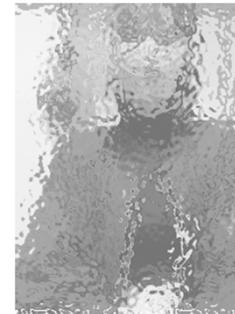
**潜在意識
(インサイト)**

人の行動の9割は
このインサイトが
影響している。

(イメージ：冰山。海面に出ているのは僅か)



個別インタビュー内容は、個人情報が多く含まれているため割愛します。



注目出現Word

海。 特に国道3号線沿い。**幼少の頃の原風景。**

みかん畑。**太陽**の陽を浴びて他の地域とは味が違う。

仲間意識。 言語圏と一緒に**心地よさ**に包まれる。地域の方々のまるで**家族のよう**な声掛けに癒され、**感謝のキモチ**がわく。

食のパラダイス！魚も肉も野菜もうまい！**食べ物**に困ることがない。
みんなで分け与える文化。

→ 一軒家に住める。一軒家で美味しいものをほおばりたいし、皆にふるまいたい。
→ **家族のように仲間**と過ごす楽しさ

自然の中での**子育て**。海で泳いで暮らす。子供にはそれが良い。

根っこをもったイキイキとした**子供**に育つ！

阿久根の人は**根っこから善良**。こんなに**いい人たち**はここに来るまで見たことが無かった。

海と太陽と森。みかん園から海も太陽も森も見える。絶景。

阿久根の人は**“いい人”**。**家族のよう**な付き合いをする。

海の風景。沈む**夕陽**に感じる開放感。

団地とその風景。本当の家族のような付き合いをする。

食のまち。外貨を稼ぐ手段になっている。

誇れる**歴史・文化**。

子育て支援。インクルーシブ教育。

皆が支えあって**助け合って育てあう**社会。

家族のように暮らす場所。人付き合いの距離感がよいまち。

沈む**太陽、海**の景色を独り占めする贅沢な時間。
太陽が沈む時に“ジュッ”って音が聞こえる。

阿久根の人は**フレンドリー**。この人たちと離れたくない！

磨けば光る**個性**がある。まだまだイケるぞ、阿久根。

おしゃれな人が多い。うれしくなる。
→ **活気があって欲しい！**の裏返しのキモチ。

観光のまち、アクティビティのまちのポテンシャル。

田舎と都会の中間。ちょうどいい阿久根。

阿久根市に住みたくなる心の中のスイッチ（仮）

**海と太陽と家族と食。
あったかい人たちに囲まれて、伸び伸びと暮らしたい。**



こんな気持ちになったとき、心は阿久根市へと向かう。

人は誰しも、人生のプロセスにおいて、何らかの「寂しさ」「つらさ」を感じる時期があります。いわば愛の枯渇状態。その愛の枯渇状態を経験しているからこそ、阿久根の地の自然の雄大さや神秘性、食の豊かさ、そして何よりも人々のあたたかさに触れ、癒され、「この地で、伸び伸びと暮らしたい」という気持ちにスイッチが入るものと思われます。ここで言う家族とは、「自然環境の中でのびのびと子供を育てたい家族」もあれば、「血縁関係のない、周囲の方々の家族のようなあたたかい付き合い」が含まれています。